

令和元年度 第1回鹿児島市地域情報化推進委員会

- 日時：令和元年8月6日（火）
15時00分～16時00分
○場所：東別館9階特別中会議室

会 次 第

1. 第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗について

【資料1】第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗について

【参考資料①】第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料②】平成30年度・令和元年度の主な具体策

（ファイル綴り）

第四次鹿児島市地域情報化計画（本編・概要版）

鹿児島市地域情報化推進本部設置要綱

鹿児島市地域情報化推進委員会設置要綱

鹿児島市地域情報化推進委員会 委員名簿

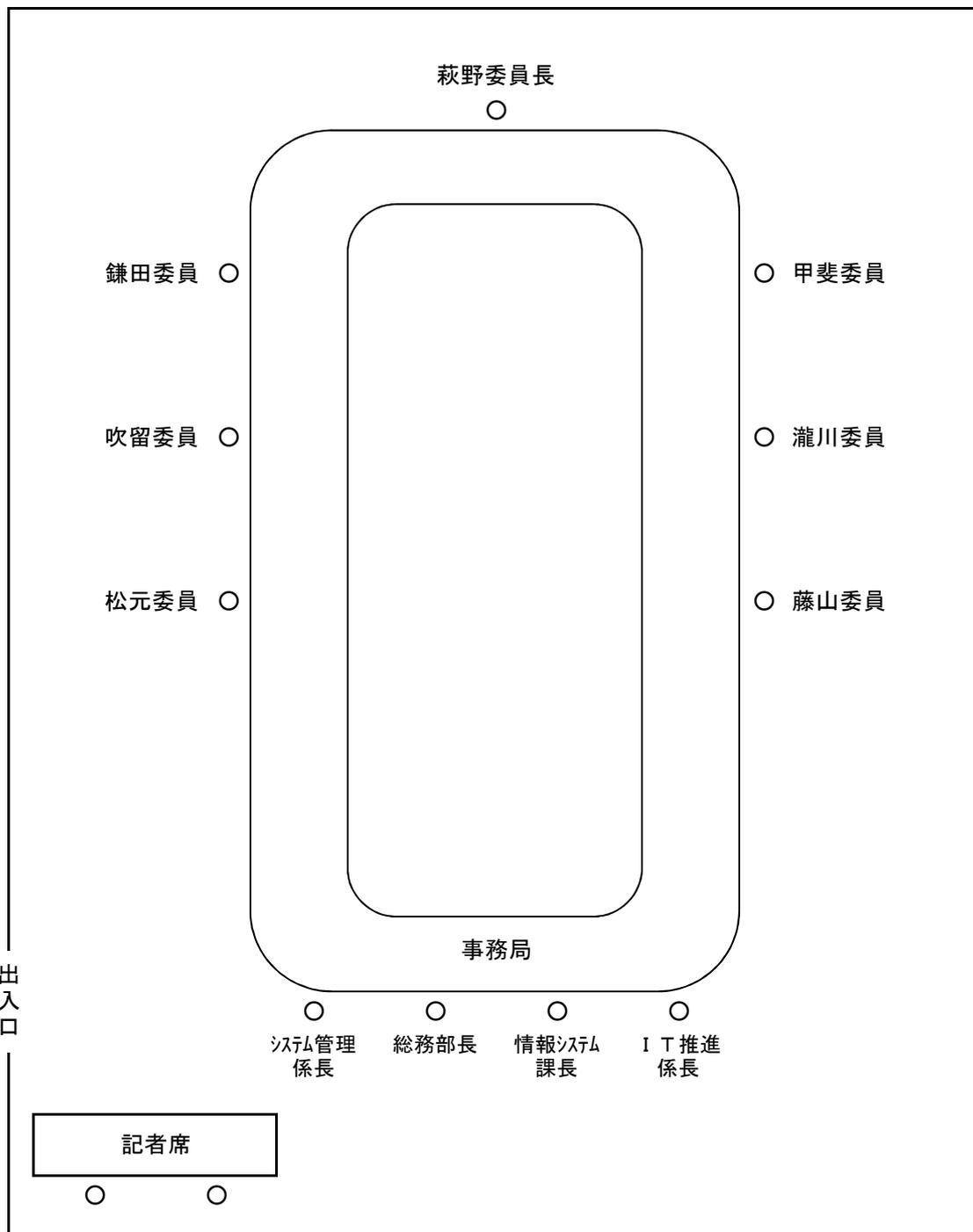
令和元年5月1日現在

No.	役職	氏名	所属		備考
1	委員長	ハギノ マコト 萩野 誠	鹿児島大学法文学部	教授	
2	副委員長	モリ クニヒロ 森 邦彦	鹿児島大学 学術情報基盤センター	センター長	欠席
3	委員	カイ カオル 甲斐 薫	特定非営利活動法人 鹿児島インファーマーセッション	会員	
4	委員	カガワ アサミ 香川 麻美	KCS 鹿児島情報専門学校	講師	欠席
5	委員	カマタ カオリ 鎌田 香	公共財団法人かごしま産業支援センター	よろず支援拠点コーディネーター	
6	委員	タキガワ ノリヒロ 瀧川 憲洋	公募委員		
7	委員	フキドメ ヒロミ 吹留 博実	株式会社鹿児島TLO	代表取締役社長	
8	委員	フジヤマ ナツキ 藤山 菜月	公募委員		
9	委員	ホリエ ジュンジ 堀江 順司	日本政策投資銀行南九州支店	次長兼企画調査課長	欠席
10	委員	マツモト 松元 まや	一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会	理事	

※50音順(敬称略)

令和元年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員会 座席図

○日時：令和元年8月6日(火)
15時00分～16時00分
○場所：東別館9階特別中会議室

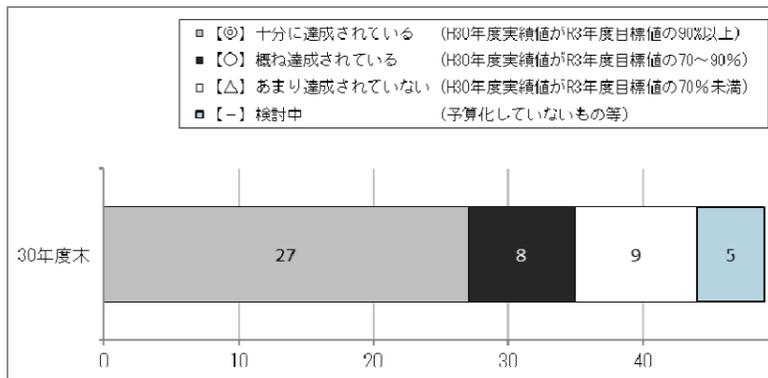


1. 第四次鹿児島市地域情報化計画の進捗について

第四次鹿児島市地域情報化計画(平成 30～令和 3 年度)は、国の戦略や指針等を踏まえ、各種情報化施策を計画的かつ効果的に推進することで、市民生活の利便性向上と地域の活性化を図ることを目的としており、上位計画である「第五次鹿児島市総合計画」に掲げた基本目標の達成に向け、本市情報化をさらに推進するための計画として、10 の施策を掲げ、各施策を実現するために、49 の具体策について取組を進めている。

令和元年度から、新たに 2 つの具体策を追加し、地域情報化を推進していく。

(1) 推進状況 (30 年度末)



達成率 ※計画最終年度の目標値に対する評価

区分	達成率 (H30/R3)	
	件数	割合
◎	27	55.1%
○	8	16.3%
△	9	18.4%
-	5	10.2%
計	49	100.0%

進捗率 ※年度毎の目標値に対する評価

区分	進捗率 (H30/H30)	
	件数	割合
◎	36	73.5%
○	6	12.2%
△	2	4.1%
-	5	10.2%
計	49	100.0%

(2) 平成 30 年度末で十分に達成となった主な具体策【◎】

①確定面積平面図等閲覧システムの導入[No.11]

区画整理事業において、確定面積平面図等を web で閲覧可能なシステムを構築・公開し、市民の利便性向上を図った。

②ロケーションシステムの導入[No.49]

スマートフォン等に GPS を活用した市電・市バスの接近情報等を多言語で提供するロケーションシステムを導入し、試験運用を開始した。渋滞などによる運行の遅れに対する不安解消やスムーズな乗換案内を図っていく。

(3) 平成 30 年度末であまり達成されていない主な具体策【△】

①地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの運営[No.12]

地域コミュニティ連携組織・町内会・市民間の交流の場となるポータルサイトを運営し、特に若い世代の市民活動への参画を促進するきっかけづくりに取り組み、コミュニティビジョンの推進を図った。(地域コミュニティ協議会が 79 あるうち、Facebook 等を開設したのが 13(16.5%)であることから△としている。)

②農業における ICT 活用事例の情報提供[No.30]

ICT 等によるスマート農業を推進するため、スマート農業シンポジウムに参加し、情報収集を行ったが、農業関連の各種会議等を通じた活用事例等の情報提供は、まだ行っていない。

(4) 令和元年度に新たに追加する具体策

①地方税共通納税システムの整備[1 電子行政の推進]

複数の地方自治体に対して、税目ごとの合計額を一括で電子納税が可能な地方税共通納税システムを導入し、事業所等の利便性向上を図る。(全自治体が一斉に導入)

②鹿児島市の魅力を伝えるアプリ「かごぶり」の活用[4 観光・交流における ICT 利活用の推進]

アプリを活用し、鹿児島市の多彩な魅力を、市やまちに想いのある皆さんとともに発信していく。

(5) 令和元年度に拡充要素のある主な具体策

①コンビニ交付の推進[No.5]

住民票の写し等に加え、新たに「現在戸籍謄抄本」「現在戸籍附票謄抄本」を交付可能とする。

②通信環境の改善促進 [No. 13]

光回線の未整備地域(桜島全域、郡山・伊敷地域の一部など)の整備を行う事業者に対し、令和元年度から 2 カ年にわたり、事業費の一部を助成することにより、整備の支援を行う。

③インターネットを活用した 119 番通報システムの導入 [No. 37]

聴覚・言語機能障害者からの音声によらない通報を可能にするシステムを導入する。

(6) 具体策毎の進捗一覧

No.	施策	具体策	進捗率	達成率
			H30/H30	H30/R3
1	1 電子行政の推進	1 鹿児島市ホームページの充実	○	○
2		2 SNS等を活用した市政情報発信の充実	◎	◎
3		3 鹿児島市総合案内コールセンター(サンサンコールかごしま)の運営	◎	◎
4		4 鹿児島市ホームページFAQ(よくある質問)機能の活用	◎	◎
5		5 コンビニ交付の推進	◎	◎
6		6 電子申請システムの拡充	◎	◎
7		7 統合型GIS活用の推進	◎	◎
8		8 電子納品の推進	◎	○
9		9 情報セキュリティ対策の推進	◎	◎
10		10 庁内ネットワーク環境整備の推進	◎	△
11		11 確定面積平面図等閲覧システムの導入	◎	◎
新	12 地方税共通納税システムの整備	-	-	
12	2 地域のICT利活用促進	1 地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの運営	△	△
13		2 通信環境の改善促進	○	△
14		3 公共施設への公衆無線LAN設置の促進	◎	◎
15		4 オープンデータの推進	◎	○
16	3 環境に配慮したICT利活用の推進	1 庁内サーバの統合による消費電力の削減	-	-
17		2 かごしま環境未来館ホームページの運営	◎	◎
18		3 ゼロエネルギー住宅等整備促進事業の推進	◎	○
19		4 ごみ分別アプリ(さんあ〜る)の活用	○	△
20		5 生物多様性学習教材の提供	◎	◎
21	4 観光・交流における ICT利活用の推進	1 観光ホームページの運営	○	○
22		2 海外旅行会社等に対する「さきどり情報」の発信	◎	◎
23		3 外国人観光客の受入体制の整備	◎	◎
24		4 明治維新150年カウントダウンホームページの運営	◎	◎
25		5 第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会ホームページの運営	◎	△
新		6 鹿児島市の魅力を伝えるアプリ「かごぶり」の活用	-	-
26	5 地域産業における ICT利活用の推進	1 新規創業者等の育成支援	◎	△
27		2 情報関連企業の立地	◎	△
28		3 ICTを活用した新たなビジネスの創出	◎	○
29		4 しごと情報ナビの運営	○	○
30		5 農業におけるICT活用事例の情報提供	△	△
31	6 子育て支援におけるICT利活用の推進	1 子育て支援情報サイトの運営	◎	◎
32	7 健康・福祉・医療における ICT利活用の推進	1 高齢者いきいき元気塾におけるICT基礎講座の実施	◎	◎
33		2 ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	◎	△
34	8 危機管理・防災における ICT利活用の推進	1 安心ネットワーク119登録者の加入促進	◎	◎
35		2 消防緊急通信指令システムの拡充	-	-
36		3 SNS等を活用した防災情報の発信	◎	◎
37		4 インターネットを活用した119番通報システムの導入	-	-
38		5 防災情報システムの充実	-	-
39		6 Jアラート機能の強化	◎	◎
40	9 学校教育・生涯学習等における ICT利活用の推進	1 学習用・校務用機器等の整備	◎	◎
41		2 ICT支援員の派遣	◎	◎
42		3 情報教育(情報モラル等)の充実	◎	◎
43		4 インターネットの安全利用に関する啓発	◎	◎
44		5 消費生活学習資料の作成・配布	◎	◎
45		6 ICT基礎講座の実施	◎	◎
46		7 生涯学習情報システム(キュートピア・ネット)の利便性向上	○	○
47		8 図書館電算システムの運用促進	◎	◎
48	10 都市基盤・公共施設における ICT利活用の推進	1 スtockマネジメントシステムの導入	-	-
49		2 ロケーションシステムの導入	◎	◎

※背景が灰色箇所は、今回新たに追加した具体策

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度					
1	電子行政の推進	1 鹿児島市ホームページの充実	誰にとっても利用しやすい使いやすいホームページとなるよう、アクセシビリティに配慮するとともに、市民ニーズなどを踏まえた市政情報の充実を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	誰もが使いやすい、魅力のあるホームページとなるよう、ウェブアクセシビリティの研修を行うとともに、市民ニーズを捉えたタイムリーな情報発信を図った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) トップページへのアクセス数	[目標値] 3,200,000 [実績値] 2,851,038 [進捗率] 89.1%	3,265,000	3,330,000	3,400,000	83.9%	○	多様なニーズを踏まえた市政情報の充実	総務	広報課
2		2 SNS等を活用した市政情報発信の充実	Facebook等のSNSやアプリなどのインターネット上の広報媒体を活用して、より多くの市民等に市政情報をタイムリーに発信する。	☑ 市民等 □ 庁内	Facebook等のSNSやアプリなどを活用し、市政情報をタイムリーに発信した。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:) フォロワー数(各SNSの合計)	[目標値] 231,800 [実績値] 247,092 [進捗率] 106.6%	256,000	265,000	274,000	90.2%	◎	市政に関するタイムリーで迅速な情報発信	総務	広報課
3		3 鹿児島市総合案内コールセンター(サンサンコールかごしま)の運営	市民からの問い合わせを年中無休で受け、ICTを用いて迅速かつ確かな対応を行うコールセンター(サンサンコールかごしま)を運営し、市民サービスの向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	市民からの電話等による問い合わせに年中無休で対応するコールセンターを運営するとともに、問い合わせ窓口の一元化によって行政事務の効率化を図った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) ①一次対応完了率 ②対応時間遵守率 ※コールセンター運営において、支障をきたさないよう最低値となる基準(85%以上)を定めているが、目標値の設定はなじまない。	[目標値] - [実績値] ①93.6% ②87.0% [進捗率] -	-	-	-	-	◎	市民サービスの向上及び行政事務の効率化	市民	市民相談センター
4		4 鹿児島市ホームページFAQ(よくある質問)機能の活用	ホームページ上に市政に関する「よくある質問と回答(FAQ)」を掲載し、市役所に問い合わせることなく、その場で手続き等が確認できるようにすることで、市民サービスの向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	市民が市役所に問い合わせることなく容易に市政情報を取得できるようにするとともに、市職員が担当外業務を検索できる環境を整備することで、市民サービスの向上を図った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) FAQ件数	[目標値] 3,400 [実績値] 3,366 [進捗率] 99.0%	3,450	3,500	3,600	93.5%	◎	市民サービスの向上	市民	市民相談センター
5		5 コンビニ交付の推進	市役所の開庁時間以外においても、コンビニエンスストア等で住民票の写しなどを交付することで、市民の利便性向上や窓口の混雑緩和を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	市民課窓口や税務署等へのリーフレット設置のほか、ホームページへの掲載等により周知・広報活動を行った。	引き続き市民課窓口等へのリーフレット設置やホームページなどにより周知・広報を行うほか、更なる利便性向上を図るため、令和元年度から新たに「現在戸籍謄抄本」「現在戸籍附票謄抄本」を交付可能とする。	(単位:%) 個人番号カードの保有者に対するコンビニ交付登録者の割合	[目標値] 80 [実績値] 73.4 [進捗率] 91.8%	80	80	80	91.8%	◎	市民の利便性向上	市民	市民課
6		6 電子申請システムの拡充	電子申請の利用促進を図るため、申請手続きの種類やスマートフォンからも利用できるサービスを拡充する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	子育てOSS申請手続きの拡充や、引き続き各課に電子申請システムを活用してもらうための研修の実施などを行い、利用促進に努めた。	電子申請システムサービスの更新等に伴い、更なる活用のための周知等を行う。	(単位:件) 電子申請利用件数	[目標値] 5,700 [実績値] 10,164 [進捗率] 178.3%	5,900	6,100	6,300	161.3%	◎	市民の利便性向上、業務の効率化	総務	情報システム課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度					
7		7 統合型GIS活用の推進	複数の部局が、各業務において共用する地図データを一元的に整備し管理する「統合型GIS(地理情報システム)」を運用する。また、公開可能な地図データは「かごしまiマップ」で公開し、市民の利便性向上を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	GISシステムのベースとなる共用空間データの更新(6年毎)を行うとともに、「かごしまiマップ」により公開可能な地図データを公開し、市民の利便性向上を図った。	「統合型GIS(地理情報システム)」及び「かごしまiマップ」を運用し、業務の効率化と市民の利便性向上を図る。 [令和2年度]航空写真更新	(単位:万件) iマップページビュー数	[目標値] 1,370 [実績値] 1,484 [進捗率] 108.3%	1,380 - -	1,390 - -	1,400 - -	106.0%	◎	市民の利便性向上、業務の効率化	総務	情報システム課
8		8 電子納品の推進	公共工事における調査、設計、工事などの各業務の最終成果を電子成果物として納品することで、業務の効率化や省スペース化を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	職員に対して電子納品に関する研修等を実施し、電子納品による効率性や省スペース化の効果について周知するとともに、小規模の受注者にも打合せ等の際に電子納品の効果についての周知を図った。	電子納品に関する職員研修の積極的な実施や様々な機会をとらえて電子納品の普及に取り組む。	(単位:%) 対象となる工事・業務の電子納品率	[目標値] 70 [実績値] 75 [進捗率] 107.1%	80 - -	85 - -	90 - -	83.3%	○	業務の効率化、省スペース化	建設	建設管理部管理課
9		9 情報セキュリティ対策の推進	情報資産を内外のあらゆる脅威から防御するため、情報セキュリティ監査、機器の導入、職員研修などを実施する。実施にあたっては、新たな脅威に対応するため、最新技術の情報を収集し対策を行う。	☐ 市民等 ☑ 庁内	随時未受講者の把握を行い、終了期限までに、未受講者名の揭示・依頼文の再送付等を行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 職員のe-ラーニング研修受講率	[目標値] 100 [実績値] 100 [進捗率] 100.0%	100 - -	100 - -	100 - -	100.0%	◎	職員の意識向上など情報セキュリティ対策の強化が図られる。	総務	情報システム課
10		10 庁内ネットワーク環境整備の推進	本館、東別館、みなと大通り別館のWAN系及び基幹系の老朽化したネットワーク配線及びネットワーク機器を再整備する。	☐ 市民等 ☑ 庁内	本館のWAN系及び基幹系のネットワーク環境の再整備を実施した。	[令和元年度]東別館ネットワーク環境再整備 [令和2年度]コアスイッチ等のネットワーク機器更新 [令和3年度]みなと大通り別館ネットワーク環境再整備	(単位:) ※建物毎に全配線・機器の更新を行うものであるため、指標は設定できない。	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	- - -	- - -	- - -	-	△	ネットワーク環境の改善、システムの安定運用	総務	情報システム課
11		11 確定面積平面図等閲覧システムの導入	市民の利便性向上等を図るため、市ホームページを利用し、確定面積平面図等の閲覧が可能なシステムを構築し、公開する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	閲覧システムを構築し、システムの公開について来庁者に周知を図った。	令和元年度～運用開始	(単位:回) ホームページへのアクセス数	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	1,000 - -	1,000 - -	1,000 - -	-	◎	市民の利便性向上、事務作業の軽減	建設	区画整理課
新規		12 地方税共通納税システムの整備	本市も加入している地方税電子化協議会では、地方税における申告等の手続きを電子的に行いeTAX(地方税共通納税システム)を基盤とした地方税共通納税システムを構築しており、税制改正を踏まえて、全自治体が一斉に導入することから、本市も稼働に合わせて導入するものである。	☑ 市民等 ☐ 庁内	-	[令和元年度] ・導入試験、サーバーと連携に係る改修稼働時期:令和元年10月1日(全国一斉) 対象税目:市県民税(給与・退職所得に係る特別徴収分)、法人市民税、事業所税 [令和2年度以降] 30年度税制改正により、令和2年4月1日以降から、一定の法人(大法人)が行う法人税・消費税等の申告は、eTAXにより提出しなければならないこととされている。「電子申告の義務化」	(単位:%) 法人市民税における電子納税割合	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	10.0 - -	10.0 - -	10.0 - -	-	-	事業所の利便性向上	総務局	納税課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策														関係 部局	主な 関係課				
No.	施策	具体策 の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況			期待される効果			
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度								
12	2	地域のICT利 活用促進	1	地域コミュニ ティ連携組織 ポータルサイト の運営	地域コミュニティ連携組 織の活動内容等を市民へ 広く公表するとともに、 地域コミュニティ連携組 織・町内会・市民間の情報 交換及び交流の場となる ポータルサイトを運営す ることで、特に若い世代 の市民活動への参画を促 進するきっかけづくりに 取り組み、コミュニティ ビジョンの推進を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	新たに設立された地域コミュニティ協 議会を対象にFacebookのページ作成等 の研修会を開催するとともにサイト内 容の充実及び利用促進に取り組んだ。	Facebookのページ作成等の研修会を、 未受講である地域コミュニティ協議会 等を対象に開催するとともにサイト内 容の充実及び利用促進に取り組む。	(単位:件) (単位:か所) ①ホームページへの アクセス数 ②リンク先数	[目標値] ①5,000 ②79 [実績値] ①17,885 ②13 [進捗率] ①357.7% ②16.5%	5,000 79	5,000 79	5,000 79	①357.7% ②16.5%	△	本市が取り組むコ ミュニティ施策の基 本指針となるコミュ ニティビジョンの推 進が図られる。	市民	地域振興 課	
13			2	通信環境の改善 促進	携帯電話の不感地区や光 回線の未整備地区など について情報収集を努め るとともに、市民等から の整備要望について通信 事業者等に伝達するなど、 通信環境の改善を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	携帯電話の不感地区や光回線の未整備 地区などについて情報収集を行うと ともに、市民等からの整備要望につ いて通信事業者等に伝達するなど、 通信環境の改善に努めた。	左記と同様の取組を実施するほか、光 回線の未整備地域の整備を行う事業 者に令和元年度から2か年にわたり、 事業費の一部を助成することにより、 整備の支援を行う。 [令和元年度] 郡山地域の一部、伊敷地域の一部 桜島地域全域 [令和2年度] 吉田地域の一部 喜入地域の一部、錫山地域	(単位:) ※整備要望数を想定 することは困難であ り、指標の設定はで きない。	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	-	-	-	△	通信環境の改善、地 域間格差の解消	総務	情報シス テム課	
14			3	公共施設への公 衆無線LAN設置 の促進	公衆無線LAN設置に参考 となる情報を庁内に提供 するなど、観光施設等の 公共施設への公衆無線 LAN設置を支援する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	公衆無線LAN設置に参考となる情報を 庁内に提供するなど、観光施設等の公 共施設への公衆無線LAN設置を支援し た。 30年度は観光農業公園及びまち歩き観 光ステーションに1台ずつ設置した。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:箇所) 公衆無線LANを導入 した公共施設数(累 計)	[目標値] 21 [実績値] 23 [進捗率] 109.5%	21	-	21	-	109.5%	◎	公衆無線LANの円滑 な運用、観光客等の 利便性の向上	総務	情報シス テム課
15			4	オープンデータ の推進	本市が保有する公共施設 の位置情報等の公共デ ータについて、市民や企業 等が活用しやすいよう に、商用利用を含めた二 次利用可能な条件等で公 開するオープンデータ化 を推進する。	☑ 市民等 □ 庁内	オープンデータ数の拡充に努めるとと もに、市民のひろば等での周知広報を 図った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) 公開データ数	[目標値] 66 [実績値] 64 [進捗率] 97.0%	70	-	74	-	82.1%	○	地域経済の活性化、 市民生活の利便性向 上	総務	情報シス テム課
16	3	環境に配慮 したICT利活 用の推進	1	庁内サーバの統 合による消費電 力の削減	住民情報システムの庁 内サーバの更新時に、仮 想化技術等によりサーバ を統合し、効率化した構 成にすることで、消費電 力の削減を図る。 ・更新時期(予定):令和元 年度	□ 市民等 ☑ 庁内	令和元年度に予定している住民情報系 システムサーバ更新に向けて機器調達 に係る仕様書等の作成を行った。	令和元年度に住民情報系システムサー バの更新を行う。	(単位:kVA) サーバの消費電力 (仕様上の数値)	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	-	-	-	-	消費電力の削減	総務	情報シス テム課	
17			2	かごしま環境未 来館ホームページ の運営	市民や事業者、学校等に 環境に関する情報を分か りやすく伝えるなど、環 境学習の促進、環境保 全活動の支援を行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	引き続き、市民や事業者、学校等に環 境に関する情報を分かりやすく伝える など、環境活動の促進、環境保全活動 の支援を行った。	令和2年3月のかごしま環境未来館の リニューアルに合わせ、指定管理者と 協議しながら、ホームページ内の情 報を整理するとともに、レイアウトな ど閲覧者にとって見やすいホームペ ージ作りを努める。	(単位:件) ホームページへのア クセス数	[目標値] 89,000 [実績値] 89,805 [進捗率] 100.9%	91,000	-	93,000	-	94.5%	◎	環境学習の促進や環 境保全活動の支援に つながる。	環境	環境政策 課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																	
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課	
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度						
18		3 ゼロエネルギー住宅等整備促進事業の推進	太陽光発電システムと併設してHEMS(ヘムス：Home Energy Management System)を設置する場合等に補助することにより、住宅の省エネ化を促進し、暮らしの低炭素化を推進する。	☑ 市民等 □ 庁内	太陽光発電システムと併設してHEMS(ヘムス：Home Energy Management System)を設置する場合等に補助することにより、住宅の省エネ化を促進し、暮らしの低炭素化を推進した。	左記と同様の取組を実施する。 (HEMS単体への補助はH30で終了)	(単位：件) HEMS設置の補助件数 ※HEMS設置に対する補助は、太陽光発電システムとの併置を要件としているもので、HEMS単体に対する補助の目標値については設定することができない。	[目標値] - [実績値] 324件 [進捗率] -	-	-	-	-	-	○	住宅の省エネ化の促進と暮らしの低炭素化の推進が図られる。	環境	再生可能エネルギー推進課
19		4 ごみ分別アプリ(さんあ〜る)の活用	スマートフォンを利用して、ごみ・資源物の分別や収集日の通知などの情報発信を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	スマートフォンを利用して、ごみ・資源物の分別や収集日の通知などの情報発信を行う。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：件) アプリのダウンロード数(累計)	[目標値] 19,600 [実績値] 17,604 [進捗率] 89.8%	28,000	-	-	48.9%	△	ごみの減量化・資源化の推進が図られる。	環境	資源政策課	
20		5 生物多様性学習教材の提供	生物多様性に関する学習を推進するため、本市の自然や生き物、暮らしとの関係など生物多様性について分かりやすく学習できる小学生向けのWEB教材を作成する。	☑ 市民等 □ 庁内	学校でWEB教材の試行を行った後、ホームページを完成させた。	令和元年度から学校で教材を活用してもらう。	(単位：件) ホームページへのアクセス数	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	9,600	-	9,600	9,600	-	◎	学習教材を提供することで、生物多様性の認知度や理解度の向上が図られる。	環境	環境保全課
21	4 観光・交流におけるICT利活用の推進	1 観光ホームページの運営	観光ホームページを活用し、その運営者である鹿児島観光コンベンション協会と連携しながら、観光客等に情報提供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	運営者である鹿児島観光コンベンション協会と連携し、HPやSNSなどにイベント情報等を掲載し観光客等に情報発信を行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：件) ホームページへのアクセス数	[目標値] 2,220,000 [実績値] 1,970,000 [進捗率] 88.7%	2,240,000	-	2,260,000	2,280,000	86.4%	○	観光客のニーズにあった情報を効果的に発信することで、本市の更なる観光振興が図られる。	観光交流	観光プロモーション課
22		2 海外旅行会社等に対する「さきどり情報」の発信	外国人観光客の更なる誘客を促進するために、香港・台湾などの旅行会社等に対して、本市の旬の情報に掲載した「さきどり情報」を年2回メールで配信する。	☑ 市民等 □ 庁内	「さきどり情報」を年2回メールで配信すると共に、海外誘致セールス等での実績により、送付する海外エージェントを増やした。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：件) メールの送付件数	[目標値] 500 [実績値] 500 [進捗率] 100.0%	500	-	500	520	96.2%	◎	外国人観光客の誘客促進	観光交流	観光プロモーション課
23		3 外国人観光客の受入体制の整備	外国人観光客がスマートフォンやタブレット型端末を活用し、観光情報・交通情報などを無料で気軽に入手できるような環境を整備することで、外国人観光客の利便性の向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	公共施設の公衆無線LANの運用及び民間事業者が設置する公衆無線LANの整備に対して助成した。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：箇所) 公衆無線LANを導入した公共施設数(累計)	[目標値] 16 [実績値] 17 [進捗率] 106.3%	16	-	16	16	106.3%	◎	外国人観光客の利便性の向上	観光交流	観光プロモーション課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度					
24		4 明治維新150年 カウントダウン ホームページの 運営	平成30年に迎える明治維 新150年に向け、ホーム ページを活用して「維新 のふるさと 鹿児島市」 を広く全国にアピールす る。	☑ 市民等 □ 庁内	HPやSNSなどに明治維新150年関連イ ベントの情報等を掲載し観光客に情報発 信を行った。	-	(単位:件) ホームページへのア クセス数 ※令和元年度末で閉 鎖予定	[目標値] 55,000 [実績値] 370,000 [進捗率] 672.7%	-	-	-	672.7%	◎	明治維新150年に関 する取組みや歴史資 源等を魅力的かつ分 かりやすく発信する ことで、本市の更な る観光振興が図られ る。	観光交流	観光プロ モーション 課
25		5 第75回国民体育 大会及び第20回 全国障害者ス ポーツ大会ホ ームページの運営	2020年に開催される第75 回国民体育大会及び第20 回全国障害者スポーツ大 会のホームページを運営 し、両大会のPRや情報提 供を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	2020年に開催される第75回国民体育大 会及び第20回全国障害者スポーツ大会 のホームページを運営し、両大会のPR や情報提供を行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) ホームページへのア クセス数 ※両大会の終了後、 令和2年度中に閉鎖 する予定	[目標値] 29,000 [実績値] 177,721 [進捗率] 612.8%	89,000	264,000	-	67.3%	△	大会の周知促進と迅 速かつ効果的な情報 提供	観光交流	国体総務 課
新規		6 鹿児島市の多彩 な魅力を発信す るアプリ「かこ ぶり」の活用	シティプロモーションの 取組として、鹿児島市の 多彩な魅力を市やまちに 想いのある皆さんととも に発信するとともに、シ ビックプライドを醸成す る。	☑ 市民等 □ 庁内	-	アプリを通して鹿児島市の多彩な魅力 を市やまちに想いのある皆さんととも に発信する。	(単位:) アプリのダウンロード 数(累計)	[目標値] [実績値] [進捗率] -	2,000	3,000	4,000	0.0%	-	シティプロモーションの推進	総務	広報戦略 室
26	5 地域産業に おけるICT利 活用の推進	1 新規創業者等の 育成支援	ベンチャービジネスの展 開や新規創業の促進等 を図るため、インキュ ベーションマネージャー による助言・指導やセ ミナーの開催等により 新規創業者等の育成 支援を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	「mark MEIZAN」及び「ソーホーかご しま」の運営のほか、 ビジネスに係るスキル アップのための各種 セミナー、ビジネス チャンスの拡大のた めの交流会等を体系的 に実施し、市内の情 報関連企業を含むク リエイティブ人材等 やSOHO事業者、新 規創業者等の育成支 援を行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:人) 創業支援等事業計画 に基づく創業者数 (累計) 144件 (36件/年)	[目標値] 36 [実績値] 34 [進捗率] 94.4%	72	108	144	23.6%	△	市内の情報関連企業 を含む新規創業者等 の育成が図られる。	産業	産業創出 課
27		2 情報関連企業の 立地	企業訪問活動や企業立 地促進補助金制度のPR などにより、市外企業 の誘致や地元企業の増 設等による企業立地を 推進し、年間2件以上 の情報関連企業の立 地を目指す。	☑ 市民等 □ 庁内	企業訪問活動やIT展 示会への出展、企業 立地促進補助金制度 のPRなどにより、市 外企業の誘致や地元 企業の増設等による 企業立地を進めた。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) 立地協定締結数(累 計) 8件 (2件/年)	[目標値] 2 [実績値] 2 [進捗率] 100.0%	[目標値] 4	[目標値] 6	[目標値] 8	25.0%	△	地域経済の発展や雇 用の拡大につながる。	産業	産業創出 課
28		3 ICTを活用した 新たなビジネス の創出	「鹿児島市新産業創出 研究会」に所属する部 会員(民間事業者等)に 対する事業化支援を通 じて、健康寿命延伸に 寄与するヘルスケア ビジネスなど、ICTを 利活用した新たなビ ジネスを創出する。	☑ 市民等 □ 庁内	ヘルスケアビジネスな ど新たな産業を創出 するため、新サービス 等の創出に向けた取組 に対し、助成等の支援 を行うほか、新たに、 ヘルスケア分野のビ ジネスアイデアの創出 などを支援するととも に、産学連携のきっ かけづくりを目的と したマッチングイベ ントを実施した。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) 補助金を活用した新 たなビジネスの事業 化数(累計)	[目標値] - [実績値] 1 [進捗率] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	-	○	新たな産業の創出に つながる。	産業	産業創出 課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																		
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課		
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度							
29		4	しごと情報ナビの運営	労働局やハローワーク、県など様々な機関が発信している市内の仕事に関する情報へのアクセスを一元的に集約したポータルサイト(かごしましごと情報ナビ)を運営し、求職者や事業者にわかりやすく情報提供する。	☑ 市民等 □ 庁内	求職者向けに、若年者や女性など対象者別の相談機関の案内や、イベント・セミナーなどの情報を掲載するほか、事業所向けには、雇用関係助成金や合同企業説明会参加募集の案内などを行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:件) ホームページへのアクセス数	[目標値] 12,000 [実績値] 9,469 [進捗率] 78.9%	12,000	12,000	12,000	12,000	78.9%	○	仕事に関する情報を求職者や事業者にわかりやすく案内することで、本市における雇用機会の拡大が図られる。	産業	雇用推進課
30		5	農業におけるICT活用事例の情報提供	デジタル歩数計や自動搾乳機の導入など、ICTやロボット等を活用したスマート農業を目指すため、農業関連の各種会議等を通じて活用事例等の情報提供を行う。	☑ 市民等 ☑ 庁内	ICT等によるスマート農業を推進するため、スマート農業シンポジウムに参加し、情報収集を行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:回) 研修会等の開催・参加回数	[目標値] 2 [実績値] 1 [進捗率] 50.0%	2	-	2	-	50.0%	△	農業生産の向上が図られる。	産業	農政総務課
31	6	1	子育て支援におけるICT利活用の推進	子育て支援ポータルサイト(夢すくすくねっと)を運営し、サイトの更なる周知を行うことで、子育て支援に関する情報発信の充実を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	子育てガイドでの紹介やQRコードを掲載するほか、機会を捉えて市民のひろば等で子育て家庭への周知広報に努めた。	夢すくすくねっとの更なる周知広報に努めるほか、子育て家庭が関心をもつような掲載情報の充実を図る。	(単位:件) ホームページへのアクセス数	[目標値] 83,083 [実績値] 90,579 [進捗率] 109.0%	87,721	-	92,359	97,000	93.4%	◎	子育て支援に関する情報発信の充実が図られる。	健康福祉	こども政策課
32	7	1	健康・福祉・医療におけるICT利活用の推進	高齢者いきいき元氣塾におけるICT基礎講座の実施	☑ 市民等 □ 庁内	生涯学習プラザ講座(4講座) 地域公民館講座(46講座)	左記と同様の取組を実施する。	(単位:講座) 講座数	[目標値] 49 [実績値] 50 [進捗率] 102.0%	49	-	49	49	102.0%	◎	ICTに対する意欲や関心の向上、情報セキュリティの必要性和安心・安全な活用法の定着	教育委員会	生涯学習課
33		2	ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	急病などの緊急時に、非常ボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置する。	☑ 市民等 □ 庁内	在宅中の急病など緊急時に、押しボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置した。契約更新に併せて固定電話を所有していなくても利用できる通報装置を導入した。	在宅中の急病など緊急時に、押しボタンやセンサーによる通報により、警備員が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置する。	(単位:人) 利用者数 ①高齢者 ②障害者	[目標値] ①1,477 ②34 [実績値] ①1,388 ②32 [進捗率] ①94.0% ②94.1%	1477	38	1477	1,700	①81.6% ②65.3%	△	ひとり暮らし高齢者等の生活の安全の確保と不安の解消が図られる。	健康福祉	長寿支援課 障害福祉課
34	8	1	危機管理・防災におけるICT利活用の推進	安心ネットワーク119登録者の加入促進	☑ 市民等 ☑ 庁内	マスコミなどの媒体を活用した周知、市民のひろば・消防局ホームページへの掲載、各種イベント等での加入促進活動を実施した。また、加入促進のチラシを各種イベントや大型商業施設等で配布した。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:人) 登録者数	[目標値] 10,500 [実績値] 11,900 [進捗率] 113.3%	11,000	-	11,500	12,000	99.2%	◎	多くの市民が登録することで、火災やその他の災害から自身自身を守ることで、また、災害予防の啓発にもつながり、安心・安全が図られる。	消防	情報管理課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																	
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課	
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度						
35		2 消防緊急通信指令システムの拡充	市民の生命・身体・財産を災害等から保護し、被害の軽減につなげるために、消防緊急通信指令システムの機能拡充について検討する。	☑ 市民等 ☑ 庁内	消防緊急通信指令システムと消防救急デジタル無線と連携を取り、システムの安定稼働が図りながら消防緊急通信指令システムの機能拡充について検討を行った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位：) ※システムの機能拡充を検討するものであるため、指標を設定することができない。	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	-	-	-	-	-	市民の生命・身体・財産について、災害等による被害の軽減が期待される。	消防	情報管理課
36		3 SNS等を活用した防災情報の発信	Facebookを活用し、災害に関する情報や気象情報を発信することで、市民の防災意識に対する高揚を図る。	☑ 市民等 ☐ 庁内	マスコミなどの広報媒体やツイッター等他のSNSの活用を検討し、より多くの市民に消防情報をタイムリーに発信した。	災害時において、災害規模や経過時間等を勘案し、より正確で有用な情報を発信するとともに、市民から寄せられた情報を確認し、災害対策に役立つシステムを検討する。	(単位：人) フォロワー数	[目標値] 1,000 [実績値] 1,052 [進捗率] 105.2%	1,000	-	1,000	1,100	95.6%	◎	多くの市民に周知することで、市民が積極的に防災情報を収集することができ、防災意識の高揚が図られる。	消防	情報管理課
37		4 インターネットを活用した119番通報システムの導入	聴覚・言語機能障害者からの音声によらない119番通報が可能なシステムの導入を検討する。	☑ 市民等 ☐ 庁内	29年3月に総務省消防庁より、聴覚・言語機能障害者からの音声によらない通報を可能にするシステムの導入を推進することが示されたことから、情報収集を行いながら、導入に向けて検討を行った。	[令和元年度] ・システム導入・運用開始予定 システム導入後は、安定稼働を継続し、聴覚・言語機能障害者の安心・安全及び利便性の向上を図る。	(単位：) ※システム導入後に検討	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	-	-	-	-	-	システムの導入により、聴覚・言語機能障害者の安心・安全及び利便性の向上が図られる。	消防	情報管理課
38		5 防災情報システムの充実	熊本地震等の教訓を踏まえ、物資の管理機能等を有する操作性の高い防災情報システムの導入を検討し、大規模災害発生時においても全庁的に防災対応を行える体制の整備を図る。	☐ 市民等 ☑ 庁内	令和元年度導入に向け、情報収集や仕様の検討を行った。	[令和元年度] ・新システム導入（職員参集、市民への広報一元管理等の機能追加） ・運用開始予定 [令和2年度] ・新システム運用 [令和3年度] ・同上	(単位：) ※災害に備えるものであり、目標値の設定はなじまない。	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	-	-	-	-	-	防災関係課による円滑な災害対応の実現	危機管理	危機管理課
39		6 Jアラート機能の強化	緊急地震速報や弾道ミサイルの情報など、市民の生命・身体に関わる重要な緊急情報を、より迅速に伝達できるようにするために、Jアラート新型受信機の導入を検討し、機能強化を図る。	☑ 市民等 ☑ 庁内	現行の全国瞬時警報システム（Jアラート）を新型受信機に更新した。	-	(単位：) ※災害に備えるものであり、目標値の設定はなじまない。	[目標値] - [実績値] - [進捗率] -	-	-	-	-	◎	緊急情報の市民への迅速な伝達	危機管理	危機管理課	
40	9 学校教育・生涯学習等におけるICT利活用の推進	1 学習用・校務用機器等の整備	タブレット型端末を含むICT機器の計画的な整備と拡充を図り、安心・安全な教育用ネットワーク機器等の維持管理を行う。	☑ 市民等 ☐ 庁内	コンピュータ機器等のリース更新を行った。 ・鹿児島女子高等学校情報処理演習室他コンピュータ機器 ・鹿児島商業高等学校情報処理室他コンピュータ機器 ・市立小学校コンピュータ室コンピュータ機器（サーバ機器等）	[元年度] ・小中学校特別教室等コンピュータ機器等更新 ・鹿児島商業高等学校情報処理室他コンピュータ機器等更新 [2年度] ・校務用コンピュータ機器等更新 ・中学校PC室コンピュータ機器等更新 [3年度] ・普通教室用コンピュータ及び小学校PC室コンピュータ機器等更新	(単位：%) 児童生徒一人当たりのパソコン整備率	[目標値] 3.0人に1台 [実績値] 2.09人に1台 [進捗率] 143.5%	2.4人に1台	-	2.4人に1台	2.4人に1台	114.8%	◎	児童生徒の情報活用能力の育成、教科指導におけるICT活用の推進	教育委員会	学習情報センター

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策														関係 部局	主な 関係課		
No.	施策	具体策 の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況			期待される効果	
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度						
41		2 ICT支援員の派遣	児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上のため、ICT支援員を派遣し、学校での校内研修や授業支援を行う。	☑ 市民等 □ 庁内	[学校等への支援] ・授業における教員への機器操作のサポート及び児童生徒への助言等 ・ICT活用に関する校内研修の講師 ・教員個々に対する機器操作の説明 ・学校の機器の設定変更、不具合への対応 [ヘルプデスク業務(電話)] ・機器操作に関する問合せ及び機器トラブルの対応 [学習用デジタル教材の配信] ・教材の作成・修正・配信等	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 文部科学省「教員のICT活用指導力」チェックリスト ①教員 ②児童生徒	[目標値] ①80 ②64 [実績値] ①85.4 ②79.5 [進捗率] ①106.8% ②124.2%	86 80	87 81	88 82	①97.0% ②97.0%	◎	ICT支援員派遣やデジタルコンテンツ等の配信により、児童生徒の情報活用能力及び教職員のICT活用指導力の向上が図られる。	教育委員会	学習情報センター	
42		3 情報教育(情報モラル等)の充実	情報モラル指導に関する教職員向け研修講座の実施と教材の配信により、児童生徒等の情報セキュリティに対する意識と理解を深めるとともに、情報モラルの向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	・情報モラル・情報セキュリティに関する授業を全ての学校で各教科・領域の年間指導計画に位置付けた。 ・情報モラル指導に関する教職員向け研修講座の実施 ・教材配信による情報セキュリティと情報モラルに関する授業の推進	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) (単位:時間) 情報教育(情報モラル等)の実施教及び実施時間数 ①実施率 ②実施時間数	[目標値] ①100 ②26 [実績値] ①100 ②33 [進捗率] ①100.0% ②126.9%	100 34	100 35	100 36	①100% ②91.7%	◎	全ての学校で、各教科・領域の年間指導計画に位置づけて実施することで、情報モラル・情報セキュリティに対する意識と理解が深まる。	教育委員会	学習情報センター	
43		4 インターネットの安全利用に関する啓発	携帯電話、携帯ゲーム機、パソコン等を通じたインターネット上のトラブルから児童生徒を守るために、フィルタリングの設定促進などについて、リーフレットやホームページを通して、児童生徒・保護者への啓発を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	年度初めに市立小・中・高等学校にネット関係のリーフレットを配布し、教職員対象の各種研修会や保護者対象の研修会等においてインターネットトラブルから児童生徒を守るためのフィルタリング設定の重要性等について啓発を図ることができた。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 市立小・中・高等学校の教職員・児童生徒・保護者へのリーフレット配布率	[目標値] 100 [実績値] 100 [進捗率] 100.0%	100	100	100	100.0%	◎	インターネットの安全利用について、児童生徒や保護者の意識向上が図られる。	教育委員会	青少年課	
44		5 消費生活学習資料の作成・配布	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向け学習資料を作成・配布し、消費者啓発の充実を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向け学習資料を作成・配布し、消費者啓発の充実を図った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 消費生活学習資料の配布率(対象:市内小学5年生・中学1年生)	[目標値] 100 [実績値] 100 [進捗率] 100.0%	100	-	-	-	100.0%	◎	若年層の消費者トラブルの未然防止と消費者啓発の充実が図られる。	市民	消費生活センター
45		6 ICT基礎講座の実施	生涯学習プラザ講座、地域公民館講座や小・中学校の家庭教育学級の中で、インターネット・メール等に関する学習の場を設け、ICTに対する関心を高めるとともに、情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法について啓発する。	☑ 市民等 □ 庁内	生涯学習プラザ講座におけるICT関係講座の開設(14講座) 地域公民館講座におけるICT関係講座の開設(88講座) 小・中学校でのICT関係講座の開設(116講座)	左記と同様の取組を実施する。	(単位:講座) 講座数	[目標値] 228 [実績値] 218 [進捗率] 95.6%	228	-	-	-	95.6%	◎	ICTに対する意欲・関心の向上、情報セキュリティの必要性と安心・安全な活用法の定着	教育委員会	生涯学習課
46		7 生涯学習情報システム(キュートピア・ネット)の利便性向上	安定的なシステム運用のため、地域公民館やスポーツ施設の業務端末を年次的に更新する。また、回線や周辺機器等についても計画的に更新を行い、キュートピア・ネット利用者の利便性向上を図る。	☑ 市民等 □ 庁内	生涯学習情報システムのネットワーク機器を更新し環境の再整備を図った。	引き続き計画的に更新を行い、キュートピア・ネット利用者の利便性向上を図る。	(単位:件) キュートピア・ネットへのアクセス件数	[目標値] 510,000 [実績値] 456,458 [進捗率] 89.5%	510,000	-	-	-	89.5%	○	市民の利便性向上	教育委員会	生涯学習課

第四次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【達成状況】◎：十分に達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が90%以上）
 ○：概ね達成されている（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70～90%）
 △：あまり達成されていない（達成率（平成30実績値/令和3目標値）が70%未満）
 -：検討中（予算化していないもの等）

参考資料①

第四次地域情報化計画の具体策																
No.	施策	具体策の名称	目的・概要	対象	平成30年度の取組	令和元年度～3年度の取組予定	指標	目標値				達成率 (平成30実績値/ 令和3目標値)	30年度末 達成状況	期待される効果	関係 部局	主な 関係課
								平成30年度	令和元年度	2年度	3年度					
47		8 図書館電算システムの運用促進	図書館電算システムを安定的に運用し、蔵書管理・貸出・返却業務の他、館内端末機やインターネットを通じての蔵書検索・予約・利用状況確認等のサービスを提供することにより、市立図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	図書館電算システムを安定的に運用する中で、蔵書検索、予約、利用状況確認等のサービスの利用促進を図った。	左記と同様の取組を実施する。	(単位:%) 予約全体に対するシステム(インターネット・館内端末機)を通じた予約率	[目標値] 71.9	71.9	71.9	71.9	106.1%	◎	市立図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図ることにより、生涯学習におけるICT活用の促進に寄与する。	教育委員会	図書館
48	10 都市基盤・公共施設におけるICT利活用の推進	1 ストックマネジメントシステムの導入	上下水道施設の状態を客観的に把握・評価し、中長期的な予測を基に計画的かつ効率的に施設を管理するシステムの導入する。	<input type="checkbox"/> 市民等 <input checked="" type="checkbox"/> 庁内	総括：担当業務の明確化を行うと伴に、今後の発注方針の整理を行った。 1. 管路系システム 個別GIS業務との調整 2. 施設系システム 設備情報管理システムの開発 企画提案競技の仕様書についての検討		(単位:) ※システム導入後に検討	[目標値] -	-	-	-	-	-	施設・設備に係る情報を一元的に蓄積し、効率的に活用することで、適切な施設管理を行うことができる。	水道	経営管理課 水道管路課 水道整備課 配水管路課 下水道管路課 下水道建設課 下水処理課
49		2 ロケーションシステムの導入	渋滞などによる遅延の不安解消や市電・市バス等のスムーズな乗換を図るために、スマートフォン等に車両の接近情報等を提供するロケーションシステム(多言語対応)の導入を検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民等 <input type="checkbox"/> 庁内	スマートフォン等にGPSを活用した車両の接近情報等を多言語で提供するロケーションシステムを導入し、試験運用を開始した。 [対象] 市電：55両 市バス：199両	ロケーションシステムを運用し、渋滞などによる運行の遅れに対する不安解消や市電・市バス等のスムーズな乗換案内を図る。	※システム導入により目標達成とする。	[目標値] -	-	-	-	-	◎	市電・市バス利用者の不安・不満の解消と利便性の向上	交通局	総合企画課

平成30年度・令和元年度の主な具体策

- | | | |
|----|--|-----|
| 1. | 確定面積平面図等閲覧システムの導入 [No. 11] | … 1 |
| 2. | ロケーションシステムの導入 [No. 49] | … 3 |
| 3. | 鹿児島市の魅力を伝えるアプリ「かごぷり」の活用 [新規] | … 5 |
| 4. | 通信環境の改善促進 [No. 13] | … 6 |
| 5. | インターネットを活用した119番通報システムの導入 [No. 37] | … 7 |
| 6. | SNS等を活用した市政情報発信の充実 [No. 2]
(鹿児島市防災情報LINE) | … 9 |



鹿児島市

確定面積平面図等閲覧システム

お問い合わせ

区画整理課 管理清算係

谷山都市整備課 谷山第二・第三地区係

TEL099-216-1393

TEL099-269-8436

[トップページ](#)[キーワードで検索](#)[町名で検索](#)[地図で検索](#)

確定面積平面図等をPDFで検索・閲覧

換地処分した地区の確定面積平面図等は区画整理課及び谷山都市整備課で閲覧と複写ができます。

本サイトではそれらのPDFファイルを公開し、検索および閲覧を行っていただけます（辺長について記載のない場合等は、所管課へお問い合わせください）。

[市役所本庁舎はこちら](#)[谷山都市整備課はこちら](#)[利用規約はこちら](#)

キーワードで検索

工区・地区や町名などのキーワードでPDFファイルを検索します。

[検索](#)

町名で検索

確定面積平面図等が閲覧できる町名の一覧を表示します。

下記より町名を選択して、該当する地域のPDFファイルを表示します。

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

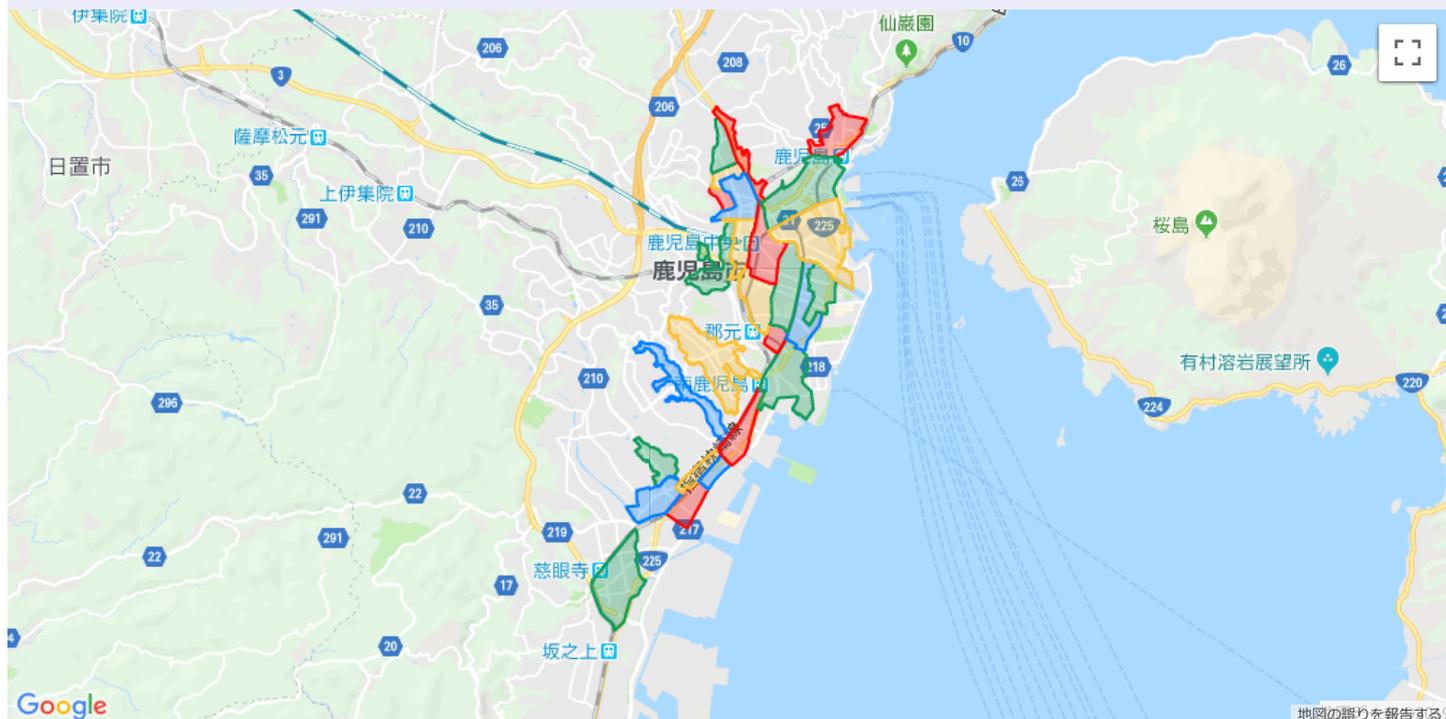
わ

[荒田一丁目](#)[荒田二丁目](#)[池之上町](#)[泉町](#)[上荒田町](#)[上之園町](#)[宇宿一丁目](#)[宇宿二丁目](#)

[▶ 宇宿三丁目](#)[▶ 宇宿四丁目](#)[▶ 宇宿五丁目](#)[▶ 宇宿六丁目](#)[▶ 宇宿七丁目](#)[▶ 宇宿八丁目](#)[▶ 宇宿九丁目](#)[▶ 小川町](#)

📍地図で検索

地図上に鹿児島市の工区を色分けして表示しています。
色分け箇所をピンをクリックすると工区・地区内の町名一覧を表示します。



お問い合わせ

区画整理課 管理清算係
TEL099-216-1393

谷山都市整備課 谷山第二・第三地区係
TEL099-269-8436

Copyright © Kagoshima City. All Rights Reserved.



市電・市バス ロケーションシステム

試験運用スタート!

便利で簡単なスマホアプリ

簡単! 2タップ!

楽PINA

iOS端末用



Android端末用



交通局ホームページから別アプリ「PINA」「もくいく」もダウンロードできます。

通勤・通学など、よく使う路線の停留所をあらかじめ登録しておく、
①アプリ起動 ②路線選択 の2タップで、出発停留所に近づくバス・市電の情報を確認できます。



地図での車両位置等の表示には、「PINA」※別アプリ のダウンロードが必要です。

楽PINA 路線の登録方法

① トップページ



「未設定」のボタンをタップします。

② 出発停留所の設定



停留所名(一部でも可)を入力し、検索ボタンをタップします。



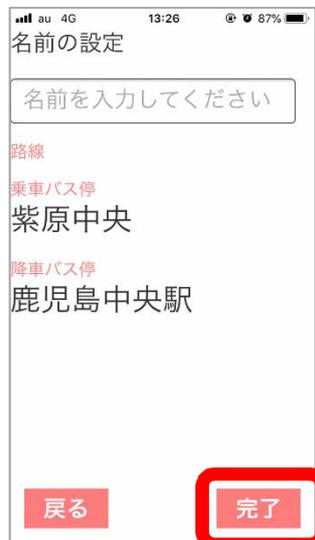
表示される候補の中から、自分の使う停留所名を選択します。

③ 到着停留所の設定



②と同様に、到着停留所を選択します。

④ 名前の設定

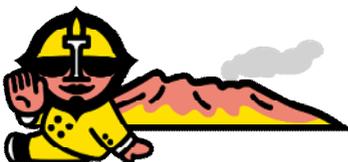


好きな名称をつけることができます。未入力のまま「完了」を選択すると、⑤のように表示されます。

⑤ 登録完了



登録完了です。次の「未設定」ボタンに、出発停留所と到着停留所を入れ替えて登録したら、もっと便利になります。



☆お問合せ先☆
市交通局 総合企画課
099-257-2111

鹿児島市の魅力を発信するアプリ『かごぱり』リリース！

鹿児島市では、シティプロモーションの取組のひとつとして、鹿児島市の多彩な魅力をまちに想いのある皆さんとともに発信していくため、スマートフォンアプリを制作しました。

<主な内容>

- ▶ 鹿児島市の**観光情報**を随時更新！
- ▶ プロサッカーチーム **鹿児島ユナイテッド FC**、プロバスケットボールチーム **鹿児島レブナイズ**の公式サイト情報を配信！
- ▶ まちに想いのある市民や学生などのブログなど**地元ならではの情報**を配信！
- ▶ 鹿児島市の魅力を伝える**動画配信**
- ▶ 今後、期間限定で鹿児島市に関するプレゼントが当たるポイントラリーも実施していきます！



- ダウンロードは以下の QR コードから



iOS 版



アンドロイド版

光ブロードバンド整備促進事業

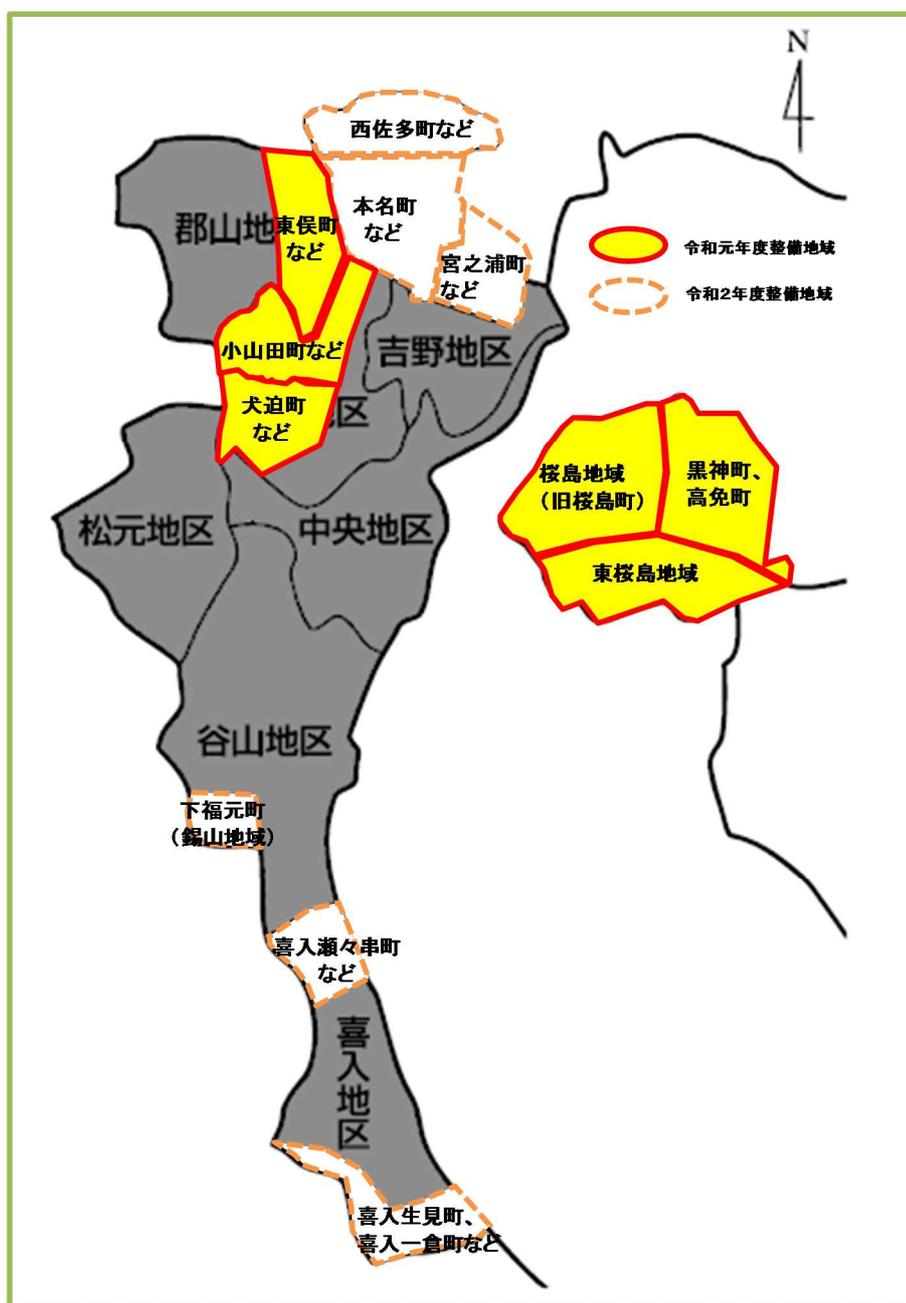
1. 事業概要

通信環境の地域間格差を解消し、市民生活の利便性向上と地域活性化を図るため、電気通信事業者において自主的な光ブロードバンドの整備が見込めない地域において、電気通信事業者が実施する同整備に対して事業費の一部を助成し、第四次地域情報化計画で具体策として掲げている「通信環境の改善促進」を推進する。

2. 整備地域等

	北部地区	桜島・南部地区
令和元年度	郡山・伊敷地域の一部	桜島全域
令和2年度	吉田地域の一部	喜入地域の一部、錫山地域

※年度末に整備を終了し、7月頃、当該地域での光ブロードバンドサービス提供開始予定



光ブロードバンド整備実施地域イメージ図

「Net 119緊急通報システム」を7月1日から運用開始します。

1 「Net 119 緊急通報システム」とは

「聴覚」・「発語」機能に障害がある方がスマートフォンなどの携帯端末を使用して、音声によることなく円滑に消防へ通報することができるシステムです。

2 利用対象者

鹿児島市に居住または通勤・通学する「聴覚」・「発語」機能に障害のある方です。

- ① 利用するためには、事前登録が必要です。
- ② 登録した情報は他の消防機関に提供することがあります。
- ③ 利用料は、無料です。（スマートフォンなどの通信料は必要です。）

3 通報手順（概要）

スマートフォンなどの簡単な操作で、消防へ通報することができます。

- ① 「火災」、「救急」の災害種別を選択する。
- ② 自宅、外出先の場所を選択する。
- ③ 通報を決定する。



4 登録方法について

登録を希望される方は、別紙登録規約をご確認のうえ、インターネットでの申請か、窓口での申請のいずれかの方法でお願いします。

◎インターネットでの申請方法

「entry_46201@entry08.web119.info」宛に空メールを送信してください。QRコードを読み取ると、メールアドレスの入力を省略することができます。

端末やブラウザの位置情報設定は必ずオンにしてください。

読み取りQRコード

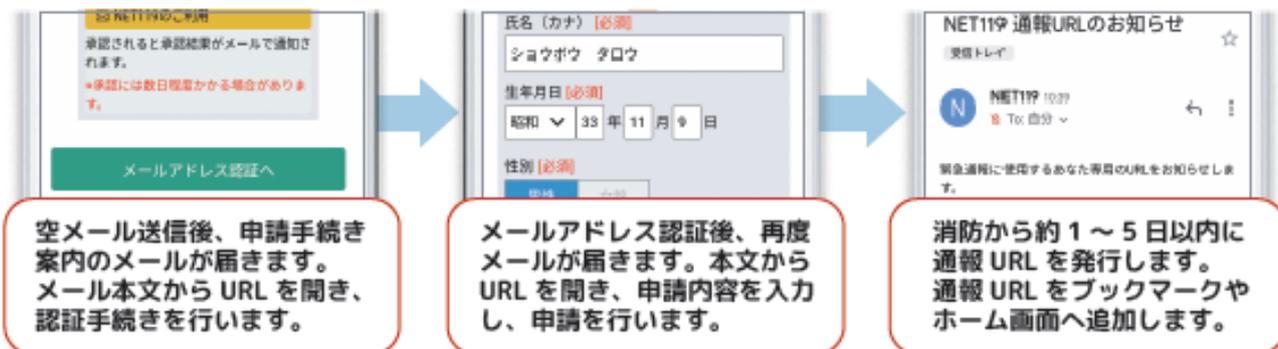


インターネット申請の流れ

①メールアドレス認証

②申請内容入力

③通報URLの発行



◎窓口での申請

窓口で登録を希望される方は、別紙「登録利用申請書」をご記入のうえ、鹿児島市消防局情報管理課まで持参して下さい。

鹿児島市消防局情報管理課
〒892-0816
鹿児島市山下町15番1号
TEL 099-222-0119
FAX 099-225-8119
メール shirei@city.kagoshima.lg.jp

災害に備える

鹿児島市防災情報LINE



LINEアプリの
「友だち追加」から
左の「QRコード」を
読み込んでください。

[機能]

- ① 災害時の避難勧告等の発令情報や避難所開設情報を通知します。
- ② 「防災マップ」や「災害に備える」などの情報を簡単に確認できます。

